

まなびの教室だより

一寺・小梅・言問

令和8年6月1日
特別支援教室巡回校
墨田区立小梅小学校
校長 伊藤 康次
6・7月号 No.2

子供たちが自分らしさを発揮し、自信をもって日々の学校生活を送るためには、「まなびの教室」と在籍している学級との連携、協働が不可欠であることは言うまでもありません。

では、双方の連携・協働は、しっかりと確立されているでしょうか？とても難しい課題だと思います。これまでも「まなびの教室」から、小集団指導や個別指導の中での「児童の学びの姿」について情報発信されています。互いのつながりを密にするためには、通常の学級からも「まなびの教室」へのアプローチが必要です。そのカギになるのが、「まなびの教室」で行われている「自立活動」への理解です。「自立活動」は、「特別支援学校学習指導要領」に「6区分27項目」示されています。子供の学校生活は、「まなびの教室」も在籍学級も「ひとつながり」の連続性のあるものです。ですから、子供の教育に当たるすべての教職員がともに、「自立活動とは何か」について、学ばなくてはならないと考えています。

墨田区立小梅小学校 伊藤 康次

【7月～8月の予定】

7月15日(水) 夏季休業前 通室指導終了
16日・17日 休業
21日(火) 夏季休業日 開始
22日(水) まなびの教室 保護者学習会
8月31日(月) 夏季休業日 終了

【9月の予定】

9月 1日(火) 休業
2日(水) 通室指導 開始
15日(火)～18日(金)
小梅小学校・第一寺島小学校 授業公開
28日(月) 保護者面談期間 開始

小集団学習の様子

「パスパスゲーム」

パスパスゲームは、チームで協力してお手玉をパスしてゴールまで運ぶ活動です。パスをする相手を見て名前を呼んで投げるといったルールで行います。

「〇〇さん。」「はい。」「と、やりとりしながら行いました。また、投げ方や投げる力の調整を工夫したり、パスをするスペースに障害物を置くことで意欲を高めたりしながら一生懸命に取り組みました。

パスが弱かったり、方向がずれてしまったりしても、仲間同士で「まあいいか。次がんばろう！」の合言葉で気持ちを切り替え、チームで一体感を味わいながら、活動を楽しむことができました。

まなびの教室 保護者学習会のお知らせ

「家庭での児童の理解と具体的対応について」

講師：宗形 奈津子 先生
(公認心理師・心理学博士)

日時：令和8年7月22日(水)
14:00～16:00

会場：墨田区立言問小学校
(場所は当日玄関に掲示します。)

内容：
・ご講演
・特性を活用した支援のヒント

出欠用QRコードを載せたお知らせを配布します。
6月15日(月)締め切りです。
ぜひ、ご参加ください。

